

# 6 農林水産業費

360,897,453円

項 目	ページ
農業費	
農業委員会費……………	410
農政費……………	415
農業施設費……………	420
梅の里再生費……………	421
林業費	
林務費……………	423
水産業費	
水産業費……………	426



## 農 林 水 産 業

農業委員会については、3年毎の農業委員の改選が行われ、「農業委員会等に関する法律の一部改正」により、新制度のもとで、14名の農業委員が市長より任命され、新たに農地利用最適化推進委員が創設されたことから、農業委員会より5名の農地利用最適化推進委員が委嘱された。

主たる業務として、農地法にもとづき公正な農地の利用秩序の維持のほか、優良農地の保全と利用促進に努めた。地域住民との交流活動としては、親子農業体験会の実施や農業振興共進会の後援、情報発信活動として「農業委員会だより」を発行した。

農業振興については、青梅市と西東京農業協同組合が相互に連携・協力して農業振興を図るために「青梅市と西東京農業協同組合との農業振興にかかる包括的連携に関する協定」を締結するとともに、今寺天皇塚水田地区において、農地の流動化や集積、遊休農地の解消等農地の有効活用を図るために、地籍調査を実施した。

また、「第三次青梅市農業振興計画」にもとづき、農業振興団体等への支援や有害鳥獣対策事業を実施したほか、農業経営基盤強化促進法による農用地利用集積計画の作成や都市農業活性化支援事業、また認定新規就農者に対する農業次世代人材投資資金交付事業を実施し、担い手である認定農業者等の支援を行った。さらに、農地の有する多面的機能の維持に努めるために、水土里保全活動支援事業を実施した。

市民への農業啓発としては、農業祭、農産物の即売会等の開催や市民農園の運営など、ふれあい農業の推進を図った。

梅の里再生事業については、ウメ輪紋ウイルスの根絶の早期化を図るため、強化地区を定め、関係機関等と連携をしながらウメ輪紋ウイルス緊急防除にかかる強化対策として、春季・秋季のアブラムシ防除、年3回の感染状況調査および感染樹の即時伐採を実施した。

また、梅郷・和田町全域については、平成29年度も条件付きの植栽が認められ、地区内の農地や梅の公園等に梅樹1,343本（累計4,056本）が植栽された。

畜産振興については、家畜の伝染病予防や乳牛の育成預託、また畜舎の巡回指導への支援を行い、畜産環境の保全に努めた。

林業振興については、森林の公益的機能の回復と水の浸透の向上を目的に、手入れが行われず荒廃したスギ・ヒノキの人工林の間伐と枝打ちを行う多摩森林再生推進事業を実施した。また、森林環境の保全と被害の拡大防止を図るため、松くい虫防除事業、有害鳥獣捕獲事業などを実施した。

森林整備の新たな担い手の育成と組織化に向けた森林ボランティア育成講座では、交流協定を締結している杉並区と共同で第8期の2年目を開催した。

内水面漁業振興については、東京都内水面漁業環境活用施設整備事業費補助金を活用し奥多摩漁業協同組合が実施した奥多摩フィッシングセンター内の多目的トイレの増設および浄化槽の更新に対し経費の一部補助を行った。

農 業 費

209,657,788円

○ 農 業 委 員 会 費 ( 13,952,234円) [農業委員会事務局]

1 農業委員会経費

(1) 農業委員会の構成

ア 農業委員

議席番号	氏名	区分	備考	議席番号	氏名	区分	備考
1	大越文男	団体推薦		8	加藤仁志	団体推薦	
2	高野公男			9	鈴木清		
3	◎福島正文			10	輪千茂		
4	清水昭男			11	丹生守		
5	島崎万吉			12	○吉永武		
6	青木初雄			13	和田敏信		
7	石川雅章			14	森谷宏幸		

任期：平成29年7月20日～平成32年7月19日 ◎は会長、○は会長職務代理者

イ 退任した農業委員

氏名	選出区分	氏名	選出区分	氏名	選出区分
福岡広幸	公選	大野富久	公選	石井功	公選
加藤信也	公選・共済組合	野島資雄	議会	篠田好則	
大勢待利明	議会	山田敏夫	公選	下田盛俊	議会
町田秀夫	農協	志村達也			

任期：平成26年7月20日～平成29年7月19日

ウ 農地利用最適化推進委員

氏名	区分	備考	氏名	区分	備考
小峰敏明	団体推薦		鈴木信義	団体推薦	
川鍋新一			影山正弘		
川口勲					

任期：平成29年7月20日～平成32年7月19日

エ 専門部会

部会名	農政部会		経営部会		土地部会	
	7.19まで	7.20から	7.19まで	7.20から	7.19まで	7.20から
部会長	大野富久	清水昭男	福岡広幸	大越文男	石井功	丹生守
副部会長	志村達也	島崎万吉	大越文男	輪千茂	加藤信也	青木初雄
部会員	下田盛俊	高野公男	大勢待利明	石川雅章	野島資雄	森谷宏幸
	青木初雄	鈴木清	町田秀夫	加藤仁志	丹生守	川口勲
	清水昭男	和田敏信	山田敏夫	影山正弘	吉永武	鈴木信義
	島崎万吉	小峰敏明	輪千茂	川鍋新一		
人員	6人		6人		5人	

オ 農業委員会推薦各種委員

名 称	委 員
青梅市農業振興対策審議会委員	福島正文 大野 富久(7.19退任) 清水 昭男(7.20就任)
青梅市農業振興地域整備促進協議会委員	篠田好則(7.19退任) 石井 功( " ) 吉永 武(7.20就任) 丹生 守( " )
青梅市担い手育成総合支援協議会委員	篠田好則(7.19退任) 石井 功( " ) 吉永 武(7.20就任) 丹生 守( " )
青梅市食育推進会議	加藤 信也(8.31退任) 大越 文男(9.1就任)
青梅市梅の里再生計画推進委員会委員	福島正文
青梅市人・農地プラン検討会委員	福島正文 石井 功(7.19退任) 丹生 守(7.20就任)

カ 農業委員会会議開催状況

総会 13回 全員協議会 13回  
農政部会 3回 経営部会 1回 土地部会 2回

キ 付議事項

(ア) 農地法関係等処理状況

(単位：件、筆、㎡)

件 名	件 数	筆 数	面 積
農地法第3条許可申請 (移転)	5	23	13,438
〃 第3条許可申請 (設定)	0	0	0
〃 第3条の3第1項届出 (相続)	33	141	71,647.54
〃 第4条許可申請 (転用)	0	0	0
〃 第4条第1項第7号届出 (転用)	37	57	12,734.35
〃 第5条許可申請 (転用)	3	5	564.14
〃 第5条第1項第6号届出 (転用)	133	238	54,470.97
〃 第18条第6項通知 (解約)	0	0	0
特定農地貸付けの承認	3	4	3,995
生産緑地にかかる農業の主たる従事者についての証明	5	10	5,184.32
相続税の納税猶予に関する適格者証明	6	21	14,468
引き続き農業経営を行っている旨の証明	67	262	174,974.62
相続税の納税猶予にかかる特例農地等の利用状況の確認	4	7	4,548.59
合 計	296	768	356,025.53

(歳出 6 農林水産業費)

## (イ) その他の事案処理状況

区 分	件 名	結 果	
第 1 回	議案第1号	平成29年度青梅市農業委員会活動計画について	決 定
	議案第3号	農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定による農用地利用集積計画の決定について	決 定
第 2 回	議案第3号	平成29年度青梅市農業委員会活動計画について	決 定
	議案第5号	平成29年青梅都市計画生産緑地地区変更に対する意見について	決 定
第 3 回	議案第3号	農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定による農用地利用集積計画の決定について	決 定
第 5 回	議案第3号	農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定による農用地利用集積計画の決定について	決 定
第 6 回	議案第3号	農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定による農用地利用集積計画の決定について	決 定
第 7 回	議案第4号	農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定による農用地利用集積計画の決定について	決 定
	議案第5号	市街化区域内農地の転用の届出にかかる事務処理規程の一部改正について	決 定
第 8 回	議案第3号	農業委員会による非農地証明について	決 定
第 9 回	議案第2号	農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定による農用地利用集積計画の決定について	決 定
第12回	議案第2号	生産緑地法にかかる農業の主たる従事者の証明に関する事務処理規程の一部改正について	決 定
	議案第5号	農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定による農用地利用集積計画の決定について	決 定
	議案第6号	農業委員会による非農地証明について	決 定
第13回	議案第4号	農業経営基盤強化促進法第18条第1項の規定による農用地利用集積計画の決定について	決 定
	議案第5号	特定農地貸付けに関する承認について	決 定

## (2) 国有農地貸付状況

(単位：件、筆、㎡)

区 分	地 目	件 数	筆 数	面 積
農地法施行令第15条の2（農耕貸付）	畑	13	11	2,759
農地法施行規則第44条の3（転用貸付）	〃	1	0	198
未貸付（開拓財産を含む）	〃	57	50	160,052
合 計		71	61	163,009

※ 転用貸付の筆数は、農耕貸付と同一筆を一部利用しているため計上しない

## (3) 証明件数

耕作証明 2件 許可書等交付済証明 52件 合計 54件

## (4) 企業的農業経営顕彰受賞者

経 営 部 門	氏 名	賞 名
施 設 野 菜	吉 野 好 男	東 京 都 産 業 労 働 局 長 賞 東 京 都 農 業 会 議 会 長 賞

## (5) 農業委員会等功労者表彰

部 門	氏 名	賞 名
農 業 功 労 者	石 川 毅	農 業 功 労 者 感 謝 状

## (6) 農業振興共進会の後援

名 称	実施月日	出品数	会長賞受賞者
青梅市農業祭実行委員会主催 第50回青梅市農産物共進会	11.4～5	190	武藤英司 (生姜)
西東京農協・小曾木農業者振興会主催 第32回小曾木地区農業祭農産物共進会	11.11	140	青木清 (キュウイフルーツ)
西東京農協・成木農業者振興会主催 平成29年度成木地区文化祭農産物共進会	11.12	207	武藤英司 (馬鈴薯)
西東京農協主催 平成29年度梅郷地区総合文化祭農産物共進会	11.11～12	150	鈴木信生 (里芋)
西東京農協主催 第39回三田地区総合文化祭農産物共進会	11.11～12	250	野村浅司 (柚子)
西東京農協・西東京農協霞地区各生産組織主催 平成29年度霞地区農業祭農産物共進会	11.22～23	182	松永貴光 (葱)
西東京農協かすみ園芸教室女性部主催 平成29年度霞地区農業祭参加作品共進会	11.22～23	37	関口美代子 (大鉢の寄せ植え)
青梅秋香会主催 平成29年度青梅市総合文化祭菊花展	11.1～7	190	中村晏造 (国華富士)

## (7) 行政視察状況

期 日	視 察 地	視 察 内 容
2. 6	神奈川県平塚市 JA営農・技術センター	営農・技術センターについて 残留農薬検査室等の施設見学

## (8) 農業委員会だよりの発行

委員会の広報活動として、農家への情報を掲載した「農業委員会だより」を発行、配布した。平成29年10月（第72号）、平成30年2月（第73号）

## (9) 研修会等について

農業委員の日常業務である相談活動や議案審議の際の参考にするため、委員研修等に参加した。

開催日	会議・研修会名等	会場等
4.12	全国情報会議	椿山荘
5.15	農業委員会地区別広域連携会議	秋川ファーマーズセンター
5.29	全国農業委員会会長大会	文京区シビックホール
7.10	新たな都市農業振興制度の検討状況等説明会	立川パレスホテル
8.10	農業委員会地区協議会・連合会正副会長会議	J A 東京南新宿ビル
9.7	新任農業委員・農地利用最適化推進委員研修会	J A 東京南新宿ビル
9.20	西多摩地区農業委員・農地利用最適化推進委員研修会	羽村市ゆとろぎ
10.12	農業委員会会長職務代理・部会長研究集会	たましん RISURU ホール
10.26～27	農業委員会会長研究集会	宮城県仙台市
11.29	農業委員会活動推進フォーラム	府中市生涯学習センター
11.30	全国農業委員会会長代表者集会	港区メルパルクホール
12.20	農業委員・農地利用最適化推進委員現地研究会	青梅スイートプラム
1.18	西多摩地区地区別農業委員会検討会	青梅市役所
2.22	第59回東京都農業委員・農業者大会	瑞穂スカイホール

(10) 地域住民との交流活動

市内在住の親子を対象に農業体験会を実施した。

期 日	内 容	講 師	参加者数
6.17	田 植 え	農 業 委 員 会 経 営 部 会	渇水のため中止
10.14	稲 刈 り	〃	12家族 31人

(11) 主業農家調べ

市内農家で農業所得が農業以外の所得を上回り、年間60日以上農業に従事する65歳未満の世帯員がいる農家の調査を行った。

地 区	集 落 名	主業農家数(戸)	地 区	集 落 名	主業農家数(戸)
長 淵	千ヶ瀬町第4	1	東 青 梅	東青梅5丁目	1
	友田町第3	1		師岡町1丁目	2
	友田町第4	1	新 町	新町第1	7
大 門	野上町第1	1		新町第2	3
	大門第1	2		新町第3	4
	谷野	1		新町第4	2
	木野下	2		新町第5	3
	今寺西	1		藤 橋 ・ 今 井	藤橋上
今寺榎	1	藤橋中	1		
梅 郷	梅郷1丁目	1	藤橋宮本		1
	梅郷4丁目	1	藤橋西側		1
小 曾 木	富岡2丁目	2	今井西		1
	小曾木2丁目	1	今井中		2
	小曾木3丁目	1	今井柳田		1
	小曾木4丁目	1	七日市場第2		1
	小曾木5丁目	1	今井3丁目	1	
成 木	成木1丁目	2	今井5丁目	2	
	成木5丁目	1	合計	59	

1 農業振興対策審議会経費

(1) 青梅市農業振興対策審議会委員

氏 名	選 出 区 分	備 考	氏 名	選 出 区 分	備 考
◎ 野崎啓太郎	農業協同組合 の代表者		吉野好男	農業関係団体 の代表者	
横手良夫			半田保之	知識経験者	9.30退任
○ 福島正文	農 業 委 員		吉村聡志		
大野富久		7.19退任	上中章雄		10.1就任
清水昭男		7.20就任	北沢俊春		10.1就任
福岡広幸	農業関係団体 の代表者		遠山美子		

任期：平成29年10月1日～平成31年9月30日 ◎は会長、○は副会長

(2) 会議開催状況

期 日	開催場所	出席者数	内 容
1.29	市役所	9人	(1)第三次青梅市農業振興計画の取り組み状況について (2)その他

2 農業育成指導経費

(1) 農業振興共進会の後援

名 称	実施月日	出品点数	市長賞受賞者
青梅市農業祭実行委員会主催 第50回青梅市農産物共進会	11.4～5	190	福島幹雄 (梅干)
西東京農協・小曾木農業者振興会主催 第32回小曾木地区農業祭農産物共進会	11.11	140	斉藤勇吉 (甘藷)
西東京農協・成木農業者振興会主催 平成29年度成木地区文化祭農産物共進会	11.12	207	武藤英司 (生姜)
西東京農協主催 平成29年度梅郷地区総合文化祭農産物共進会	11.11～12	150	橋本晃 (柚子)
西東京農協主催 第39回三田地区総合文化祭農産物共進会	11.11～12	250	井上恒政 (白菜)
西東京農協・西東京農協霞地区各生産組織主催 平成29年度霞地区農業祭農産物共進会	11.22～23	182	須田延男 (キャベツ)
西東京農協かすみ園芸教室女性部主催 平成29年度霞地区農業祭参加作品共進会	11.22～23	37	三森千恵子 (大鉢の寄せ植え)
青梅秋香会主催 平成29年度青梅市総合文化祭菊花展	11.1～7	190	吉澤鶴一 (盆養厚物)

## (2) 農業団体補助金

団体名	補助金額	補助目的	備考
青梅市農業振興団体連絡協議会	465千円	農業振興事業の助成	青梅市畜産振興会 青梅市樹苗養成振興会 青梅きのこ生産振興会 青梅市花卉生産研究会 青梅市そさい振興会 青梅市茶業振興会 調布柿生産組合

## (3) 体験実習農園の利用者等

使用団体数	利用者数	使用面積	使用区画	使用期間
10団体	59人	900m <sup>2</sup>	10区画	28.4.1~30.1.31

## (4) シイタケ栽培講習会の開催

期日	内容	参加者数	講師
2.24	ほだ木の穴あけから種ゴマの打ち込みまでの実技と育成管理指導	70人	青梅きのこ生産振興会

## (5) 施設管理委託料

委託業務名	契約金額	請負者	契約期間
花木園施設内花木等肥培管理業務委託	564千円	小曾木農業者振興会	5.1~3.31

## (6) 青梅市6次産業化支援事業補助金

団体名	補助金額	補助目的
6次産業化支援委員会	1,000千円	6次産業化にかかる事業に要する経費を補助することにより、地域産業の活性化と青梅産農林産物の販売拡大を図る。

## 3 農業後継者育成事業経費

## (1) 西東京農協青壮年部

事業名	実施日	内容	参加者数
J A青年の主張大会へ参加	9.13	J A東京グループ農業青年のリーダーセミナーおよび青年の主張東京大会に参加した。	5人
東京都農業祭への参加	11.2	東京都農業祭の花デコ軽トラパレードへ参加した。	8人
慰問もちつき大会の開催	3.7	青梅学園で慰問もちつき大会を開催し、入所者等との交流を図った。	6人

## (2) グリーンプラム

事業名	実施日	内容	参加者数
農産加工講習会	7.5	高級食材ペコロス(小玉ねぎ)を使った調理講習を行った。	12人
ディスプレイ講習会	9.4、 10.6	商品パッケージやPOP制作の実技講習を行った。	7人

4 農作物被害防除経費

農作物被害防除状況

(単位：a)

種 別	防 除 時 期	防除延面積	備 考
水 稻 病 害 虫 防 除	5月～8月	1,560	共同防除
果 樹 〃	5月～8月	100	〃
有 害 鳥 獣 捕 獲	カラス 通年	市 内 全 域	カラス 268羽 (内捕獲トラップ 187羽)
	イノシシ 通年		イノシシ 49頭
	ハクビシン 通年		ハクビシン 4頭
	アライグマ 通年		アライグマ 44頭
	アナグマ 通年		アナグマ 4頭
	タヌキ 通年		タヌキ 3頭
	ニホンザル 通年		ニホンザル 0頭
	ツキノワグマ 通年		ツキノワグマ 0頭

5 農林業近代化資金融資関係経費

農林業近代化資金利子補給金

(単位：千円)

農 協 名	期首融資残額	期 中 融 資 額	期 中 償 還 額	期末融資残高	利子補給額
西 東 京 農 業 協 同 組 合	(13) 9,629	(2) 1,330	(14) 4,958	(15) 6,001	58

※ ( ) 内は件数

6 地域農政推進事業経費

(1) 青梅市担い手育成総合支援協議会委員

氏 名	選 出 区 分	備 考	氏 名	選 出 区 分	備 考
◎ 野 崎 啓 太 郎	農 業 協 同 組 合 の 代 表 者		中 村 芳 男	農 業 振 興 地 域 の 代 表 者	
高 橋 憲 生			増 田 孝 夫		
○ 篠 田 好 則	農 業 委 員	7.19退任	原 嶋 利 一		
石 井 功		7.19退任	島 田 秀 雄		
○ 吉 永 武		7.20就任	市 川 久		
丹 生 守		7.20就任	吉 村 聡 志	知 識 経 験 者	

任期：平成29年6月1日～平成31年5月31日 ◎は会長、○は副会長

(2) 会議開催状況

期 日	開 催 場 所	出 席 者 数	内 容
8.16	市役所	10人	(1) 農業経営改善計画実施事業補助金について (2) その他
2.15	市役所	8人	(1) 農業経営改善計画（認定農業者）等の認定について (2) その他

(3) 認定農業者等制度

- ア 認定農業者数 42人
- イ 認定新規就農者数 8人
- ウ 認定農業者・認定新規就農者講習会等

期 日	開催場所	参加者数	内 容
6.26	市役所	34人	農業委員と認定農業者等との意見交換会
1.15~18	市役所	13人	農業経営改善計画書作成のための個別相談会

エ 農業経営改善計画等実施事業補助金

認定農業者・認定新規就農者が行う農業経営改善計画等を推進する事業に対し補助を行った。

件 数	事 業 費	補 助 金 額
6件	1,976千円	985千円

(4) 青梅市農業次世代人材投資資金交付金

交付対象者数	交付金額	交 付 目 的
1人	750千円	経営開始直後の新規就農者に対して農業次世代人材投資資金を交付し、就農意欲の喚起と就農後の定着を図る。

7 市民農園経費

(1) 市開設農園

農 園 数	面 積	区 画 数	利 用 者 数
16か所	16,905.65㎡	844区画	個人 828人 団体 2団体

(2) 農家開設農園

(単位：箇所、㎡、区画、人)

種 類	農 園 数	面 積	区 画 数	利 用 者 数
農業体験農園	1	1,342.0	30	25
農家開設型市民農園	4	5,914.0	47	47

8 農業振興地域整備促進経費

(1) 青梅市農業振興地域整備促進協議会委員

氏 名	選 出 区 分	備 考	氏 名	選 出 区 分	備 考
◎ 野崎啓太郎	農業協同組合の代表者		中村芳男	農業振興地域の代表者	
高橋憲生			増田孝夫		
○ 篠田好則	農業委員	7.19退任	原嶋利一		
石井功		7.19退任	島田秀雄		
○ 吉永武		7.20就任	市川久		
丹生守		7.20就任	吉村聡志	知識経験者	

任期：平成29年6月1日～平成31年5月31日 ◎は会長、○は副会長

## (2) 会議開催状況

期 日	開催場所	出席者数	内 容
8.16	市役所	10人	(1) 委員の委嘱および正副会長の互選について (2) その他
2.15	市役所	8人	(1) 農業振興地域内農用地における管理不十分農地への対策について (2) その他

## (3) 農業振興地域および農用地区域の面積

地 域 区 分	農業振興 地域面積	農 用 地 区 域 面 積				
		29年度末	内 訳			
			田	畑	樹 園 地	農 業 用 施 設 用 地
霞台地畑地区	154.9ha ( 0 )	88.9ha ( 0 )	— ha ( 0 )	49.2ha ( 0 )	39.6ha ( 0 )	0.1 ha ( 0 )
霞水田地区	26.5 ( 0 )	25.2 ( 0 )	13.3 ( 0 )	8.3 ( 0 )	3.6 ( 0 )	— ( 0 )
小曾木・成木 丘陵地区	426.1 ( 0 )	47.9 ( 0 )	10.2 ( 0 )	20.1 ( 0 )	16.6 ( 0 )	1.0 ( 0 )
三田山麓地区	198.6 ( 0 )	8.2 ( 0 )	— ( 0 )	5.0 ( 0 )	3.2 ( 0 )	— ( 0 )
合 計	806.1 ( 0 )	170.2 ( 0 )	23.5 ( 0 )	82.6 ( 0 )	63.0 ( 0 )	1.1 ( 0 )

※ ( ) 内は、前年度比の数字 (単位: m<sup>2</sup>)

## 9 環境保全型農業推進経費

## 減農薬等栽培推進事業

## 優良たい肥の購入補助

(東京都エコ農産物認証農家が購入する優良たい肥購入費補助)

交 付 団 体	農家件数 (延件数)	栽培面積 (延面積)	購入金額	補助金額
青梅市そさい振興会 有機農業部会	10件	227 a	461千円	168千円

## 10 小規模土地改良事業経費

農業および農地の有する多面的機能の維持発揮を図る活動を行う、市が事業計画を認定した活動組織に対して補助を行った。

## 水土里保全活動支援事業費補助金

(単位: 千円)

活 動 組 織	活 動 内 容	補 助 金 額
天皇塚水田保全会	農用地、水路、農道等の地域資源の基礎的な保全管理活動	200
大蔵野水田保全会	農用地、水路、農道等の地域資源の基礎的な保全管理活動	769
	地域共同による施設の軽微な補修および農地の保全活動	82
	農業用排水路等の長寿命化のための補修・更新等の活動	193

(歳出 6 農林水産業費)

11 都市農業活性化支援事業経費

都市農業活性化支援事業費補助金

(単位：千円)

事業実施主体	事業内容	事業費	負担区分		
			都補助金	市補助金	事業主体
榎戸茂之 榎戸芳	パイプハウス 1棟 育苗ベンチ	9,990	6,660	1,665	1,665

12 畜産育成指導経費

家畜伝染病予防接種事業補助金

(単位：千円)

事業主体	対象家畜	伝染病名	事業費	負担区分	
				市補助金	事業主体
青梅市畜産振興会	牛 (31頭)	牛炭疽	98	29	69
	鶏 (17,000羽)	ニューカッスル病			

13 畜産環境浄化事業経費

家畜飼養環境改善指導事業補助金

(単位：千円)

事業主体	事業内容	事業費	市補助金
青梅市畜産振興会	環境改善指導班会議 (8.22) 畜舎巡回指導 (4戸 9.19) 浄化槽水質検査 (2戸 7.21、2戸 11.28)	23	23

14 畜産経営近代化促進事業助成経費

畜産経営近代化促進事業補助金

(単位：千円)

事業主体	事業種目	事業内容	事業費	負担区分	
				市補助金	事業主体
青梅市畜産振興会	乳牛改良事業	乳牛育成預託事業 (27頭) 乳牛導入事業 (2頭)	2,145	409	1,736

○ 農業施設費 ( 14,279,891円)

[公園緑地課]

1 花木園管理経費

(1) 花木園駐車場の有料駐車状況

期間	有料駐車台数	
	普通車	大型車
4、5、9～11、3月の土・日曜日および祝日	4,851台	0台

## (2) 花木園施設管理委託料

(単位：千円)

委託業務名	契約金額	受注者	契約期間
施設清掃管理等業務委託	7,669	(公社) 青梅市シルバー人材センター	4.1~3.31
花壇等管理業務委託	1,452	青梅市みどりと水のふれあい事業推進協会	
遊戯施設点検業務委託	227	(株) 三英	
合計	9,348		

## 2 花木園施設整備経費

種別	工事名称	地区名	工事内容	契約金額	受注者	契約工期
市単	花木園施設改修工事	小曾木4丁目地内	新設かまど設置工 3基 既設かまど解体処分 2基	1,077千円	共立興業(株)	11.10 ~12.22

○ 梅の里再生費 ( 72,520,477円) [梅の里再生担当・農林課]

## 1 梅の里再生推進経費

(1) 青梅市梅の里再生計画推進委員会

ア 青梅市梅の里再生計画推進委員会委員

氏名	選出区分	備考
深沢 司	学識経験者	
◎ 野崎 啓太郎	西東京農業協同組合代表	
○ 小澤 徳郎	青梅商工会議所代表、青梅市観光協会代表	
福島 正文	青梅市農業委員会代表	
石川 清	青梅市樹苗養成振興会代表	
高野 公男	青梅市自治会連合会代表	
井上 敏幸	吉野梅郷観光協会代表	
渡邊 勲	吉野梅郷商店会代表	
輪 千恵太郎	J A 西東京グリーンセンター生産者組合相談役	
石川 毅	J A 西東京グリーンセンター生産者組合代表	
鈴木 信生	梅郷地区農業者選出	
廣田 春彦	梅の里づくり実行委員会代表	
原島 富代	しらうめ会代表	
越前 和子	梅の公園ガイドボランティア選出	

◎は委員長、○は副委員長

(歳出 6 農林水産業費)

イ 委員会開催状況

期 日	開催場所	内 容
6. 28	市 役 所	(1)平成28年度強化対策および再植栽の実績について (2)平成29年度強化対策について (3)平成28年度「吉野梅郷梅まつり」実施結果について (4)平成30年度強化対策地区の拡大について (5)神代橋通り植樹ますへの梅樹の植栽について (6)梅の公園梅樹植栽工事等の予定について (7)梅農家への支援について
12. 6	市 役 所	(1)平成29年度強化対策地区内感染状況調査結果等について (2)平成29年度第1回ウメ輪紋ウイルスに関する対策検討会（概要）について (3)梅の里再生事業に係わる寄附等の状況について (4)神代橋通りおよび吉野街道の植樹ますへの植栽について (5)梅苗木の追加注文について (6)梅の公園梅樹植栽工事等の概要について (7)吉野梅郷梅まつりについて (8)平成29年度梅郷・和田町地内植栽予定一覧
3. 28	市 役 所	(1)平成29年度梅樹植栽本数の結果について (2)梅の里再生基金の状況（平成25年度～32年度）について (3)農地植栽用に管理・育成している梅苗木について (4)平成30年度の強化対策について (5)梅の公園梅樹植栽工事等の予定について (6)平成29年度「吉野梅郷梅まつり」実施結果について (7)梅の里再生・復興プラン平成30年度版（案）について (8)平成29年度地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）の活用について

(2) 青梅市ウメ輪紋ウイルス強化対策地区再植栽登録状況

地 区	樹 種	登 録 圃 場 数	登 録 本 数
梅 郷	ウ メ	123か所	3,046本
和 田 町	ウ メ	25か所	585本

2 ウメ輪紋ウイルス強化対策経費

(1) ウメ輪紋ウイルス緊急防除にかかる強化対策

ウメ輪紋ウイルス緊急防除にかかる強化対策を実施した。

ア 強化対策実施地区

梅郷全域、和田町全域、柚木町1丁目、二俣尾1・2丁目、畑中3丁目、日向和田2丁目の一部および3丁目

イ 強化対策の実施状況

(ア) アブラムシの防除

春季および秋季に実施

(イ) 発生状況調査

区 分	調 査 対 象 地 区	感 染 植 物 数	園 地 数
第 1 回 調 査	強化対策地区	11	10
	うち梅郷地区	5	4
	うち和田町地区	2	2

区分	調査対象地区	感染植物数	園地数
第2回調査	強化対策地区	3	3
	うち梅郷地区	3	3
	うち和田町地区	0	0
第3回調査	強化対策地区	3	3
	うち梅郷地区	0	0
	うち和田町地区	1	1

(ウ) 即時伐採（枝の切除）

第1回調査から第3回調査までで延べ17本（16園地）の感染樹の枝を切除

(2) ウメ輪紋ウイルス対策連絡会開催状況

期日	開催場所	内 容
6. 1	市役所	(1)平成28年度の強化対策実績等について (2)平成29年度第1回ウメ輪紋ウイルス感染状況調査結果等について (3)平成29年度取組方針について
11.13	市役所	(1)平成28年度のウメ輪紋ウイルスに関する防除の概要 (2)平成29年度の強化対策実績について (3)平成29年度ウメ輪紋ウイルスに関する対策検討会について

林 業 費 145,730,969円

○ 林 務 費 ( 145,730,969円) [農林課]

1 森林整備推進協議会経費

(1) 青梅市森林整備推進協議会委員

氏 名	選出区分	備考	氏 名	選出区分	備考
◎ 中島邦彦	森林組合、林業および木材業関係団体の代表者		水村初男	林業従事者の代表者	
○ 小澤順一郎			山崎靖代		
市川勝利		5.5退任	須崎昭		
野村貞良		8.7就任	齋藤孝	知識経験者	
山崎弘司			久保田幸弘		
武藤明博	林業従事者の代表者				

任期：平成28年4月1日～平成30年3月31日 ◎は会長、○は会長職務代理者

(2) 会議開催状況

期 日	開催場所	出席者数	内 容
8. 7	市役所	8人	林業振興事業（地元産木材活用事業）について
9.26	市役所	9人	林業振興事業（地元産木材活用事業）について
3. 9	市役所	9人	林業振興事業（地元産木材活用事業）実施（案）について

(歳出 6 農林水産業費)

## 2 林業育成経費

### (1) 青梅市森林ボランティア育成講座

森林ボランティアの育成および組織化を図ることを目的として、平成22年度から市民等の他に、交流協定を結んでいる杉並区民を受け入れ、森林の手入れ方法等の実習講座を開催した。運営にあたっては、特定非営利活動法人青梅林業研究グループに業務委託を行い、2年を1期(1年目は基礎編、2年目は実践編)として、杉並区と共同で第8期の2年目を行った。

第8期講座受講者 31人

回数	開催日	実施場所	開催内容
第7回	5.13	青梅の森予定、風の子太陽の子広場集会室に変更	間伐を予定、雨天のため座学および座談会
第8回	7.8	永山公園第1休憩所北側斜面	下刈り
第9回	9.2	青梅の森	間伐
第10回	12.2	花木園、周辺竹林	竹林間伐と炭焼き
第11回	1.13	黒仁田山林	枝打ち
第12回	3.10	永山ふれあいセンター、青梅の森	閉講式、体験会

### (2) 協働木育講座

親子や妊婦、新生児の両親などを対象に木育の推進事業を実施した。

期日	内容	講師	参加者数
7.30	林業家仕事見学ツアー	土屋一昭、中島大輔	24人
10.5	はじめてのおもちづくり	土屋一昭ほか3名	17人
3.27	森林五感セラピー	土屋一昭ほか2名	15人

## 3 松くい虫防除実施経費

事業実施状況

(単位：千円)

事業名	事業量	地区名	契約金額	受注者	契約期間
松くい虫防除 作業委託	樹幹注入 400.00m <sup>3</sup>	霞丘陵自然公園	7,244	(株)三商	11.15~3.23
	伐倒駆除 9.85m <sup>3</sup>	霞丘陵自然公園	250	(株)三商	2.28~3.23
合計			7,494		

## 4 治山林道振興経費

業務実施状況

(単位：千円)

委託業務名	委託内容	契約金額	受注者	契約期間
林道施設管理 業務委託	成木二本竹地区2路線 総延長距離2,773mの管理	85	二本竹 共済会	5.25~3.31
	柚木地区3路線 総延長距離1,778mの管理	128	柚木生産 森林組合	7.10~3.31
	上記を除く市内35路線 総延長距離30,864mの管理	2,847	東京都 森林組合	4.1~3.31
森林管理巡視 業務委託	森林の汚染、林道施設の状況および伐採等森林の施業状況把握のための巡視			
合計		3,060		

5 多摩森林再生推進事業経費

東京都環境局から委託を受け、手入れの遅れているスギ、ヒノキの人工林に対して、3割の間伐を実施するとともに、すでに本事業で間伐を行った森林を対象に、水の浸透機能の回復と下層植生の繁茂の促進を目的に枝打ちを行った。間伐については、新規間伐に加えて1回目の間伐から12～13年目を迎えた森林を対象に2回目の間伐を実施した。

(単位：ha、千円)

業務名	地 区	実施面積	契約金額	受 注 者	契約期間	
間伐業務	新規	二俣尾	2.11	7,892	小林林業(有)	9.19 ～3.16
		小 計	2.11			
	新規	仲町	2.01	9,104	(有)福田製作所	9.20 ～3.16
		御岳、御岳本町	4.00			
		小 計	6.01			
	二回目	成木	4.72			
		小 計	4.72			
	新規	富岡	1.35			
		小 計	1.35			
	二回目	二俣尾、沢井、御岳	68.60	69,288	東京都森林組合	9.22 ～3.16
		黒沢、小曾木	6.46			
		成木	43.43			
		小 計	118.69			
	新規	梅郷	1.94	1,766	(株)山恵	10.12 ～3.16
		小 計	1.94			
二回目	梅郷	1.25				
	小 計	1.25				
新規	成木	0.88	1,341	ユニバーサル林業(株)	10.30 ～3.16	
	小 計	0.88				
	合 計	136.95	89,391			
枝打ち業務	成木	3.03	4,118	奥多摩総合開発(株)	9.19 ～3.16	
	小 計	3.03				
	二俣尾	0.94	13,605	東京都森林組合	9.22 ～3.16	
	黒沢、富岡	4.96				
	成木	2.67				
	小 計	8.57				
	合 計	11.60	17,723			

6 シカ被害防止対策事業経費

東京都の「多摩の裸山（シカ被害地）のみどり復活プロジェクト」にもとづき、有害鳥獣被害の中で、中山間地農業および林業の双方に顕著な被害をもたらすシカ被害について特化した事業として、農地に出没するシカの捕獲を行う有害鳥獣捕獲のほか、森林内に出没するシカの捕獲を行う有害鳥獣緊急捕獲を行った。

また、シカによる森林被害の防止を目的に設置したシカ防護柵について、その効果維持を図ることを目的として、シカ防護柵の巡視点検を行った。

(1) 有害鳥獣捕獲

種 別	時期	捕 獲 頭 数
有害鳥獣捕獲（ニホンジカ）	通年	42頭
有害鳥獣緊急捕獲（ニホンジカ）	通年	32頭
合 計		74頭

(2) シカ防護柵巡視点検

委 託 業 務 名	地 区	件 数	延長距離	契約金額	受 注 者	契約期間
シカ防護柵巡視点検業務委託	成 木 7 丁 目	4件	1,380m	1,048千円	東 京 都 森 林 組 合	4.1～3.31

水 産 業 費

5,508,696円

○ 水 産 業 費 （ 5,508,696円）

[農林課]

1 内水面漁業振興対策事業経費

東京都内水面漁業環境活用施設整備事業費補助金を活用し奥多摩漁業協同組合が実施した奥多摩フィッシングセンター内の多目的トイレの増設および浄化槽の更新に対し経費の一部補助を行った。

東京都内水面漁業環境活用施設整備事業費補助金は、東京オリンピック・パラリンピックを機会に多くの外国人を含む多様な観光客が訪れることから、施設の整備を実施することにより、内水面漁業の振興を図り地域を活性化する事業である。

内水面漁業施設整備事業補助金

(単位：千円)

事業実施主体	事業内容	事業費	負 担 区 分		
			都補助金	市補助金	事業主体
奥 多 摩 漁 業 協 同 組 合	多目的トイレ増設 浄化槽更新	6,290	4,717	786	787